やさしいにっぽん人（1971）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1971/03/05

【解説】
東陽一が前田勝弘とともに書いたオリジナル脚本を監督した。ドキュメンタリー作品「沖縄列島」に続いて、東陽一が手がけた初の劇映画。
友人からシャカと呼ばれる謝花治は、バイクショップで働いている。彼には劇団で演出家の助手をしているユメというガールフレンドがいる。普段は無口で寡黙なシャカだったが、ユメの前だけでは色々なことを語っていた。シャカの両親は沖縄の集団自決で命を落とし、そのとき1歳だったシャカだけが生き残ったのだった。シャカはそんな過去から逃れるように、好きなバイクでツーリングに出かける。しかし警官とトラブルになったり、殺人犯と巡り会ったりと、バイクの旅は様々なトラブルで思うように進まなかった。

【クレジット】
監督 東陽一
製作 高木隆太郎
脚本 東陽一
前田勝弘
美術 永沼宗夫
平田達郎
編集 東陽一
関沢孝子
音楽 東陽一
田山雅光
出演 河原崎長一郎
伊丹十三
緑魔子
横山リエ
伊藤惣一
石橋蓮司
蟹江敬三

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.